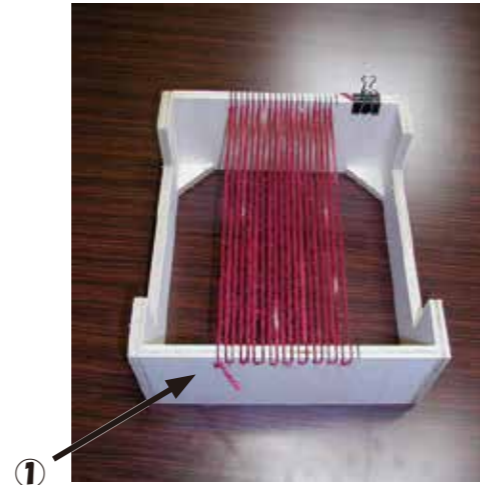


# コースターの作り方

(公財)広島市文化財団 文化財課

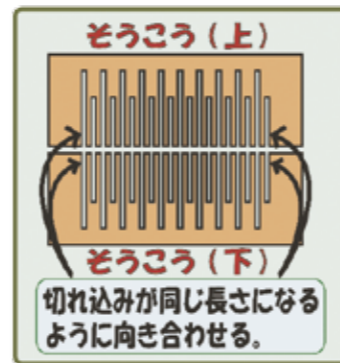
## ①たて糸をかけます。

- 長いひもの方がたて糸です。ひものはしを結んで、①のところに引っかけて動かないようにして切れ込みに糸を通していきます。
- しっかり張ってください。はしはクリップではさんでとめます。



## ②そうこう(クシのような板)をセットします。(2枚で1組です。)

- たて糸1本がそうこうの1つの溝に入るようにします。左側から入れてください。溝の長さが同じになるようにして向き合わせて、上と下からそれぞれセットします。
- 2枚をぴったり合わせて、しっかりクリップではさんでとめます。
- そうこうを前後に押ししたり引いたり、上下に動かしたりして動きを確認してください。



横糸をひ(竹の棒)にしっかり結びます。



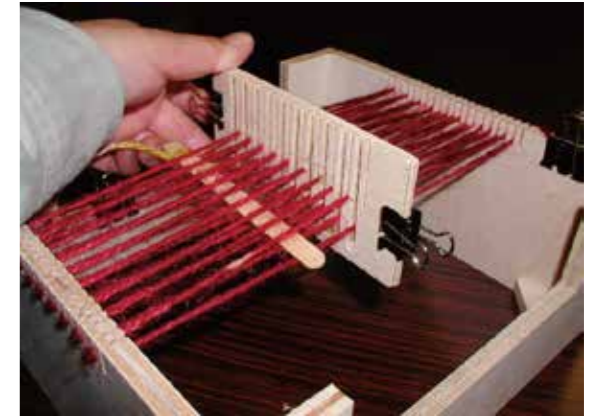
## ③織りはじめましょう。

- 横糸をクリップでとめます。
- 手前から6~7cmぐらいのところに横糸を通して織りはじめます。



そうこうと横糸をセットしたところ

- そうこうを上を引っぱり上げ、ひらいたところに横糸を通して、引っぱります。
- 全部通ったら、今度はそうこうを下に下げ、一番ひらいたところに横糸を通します。(この作業をくり返します。)
- ★このときに横糸を引っぱりすぎると、コースターがしぼんじゅうから気をつけて・・・



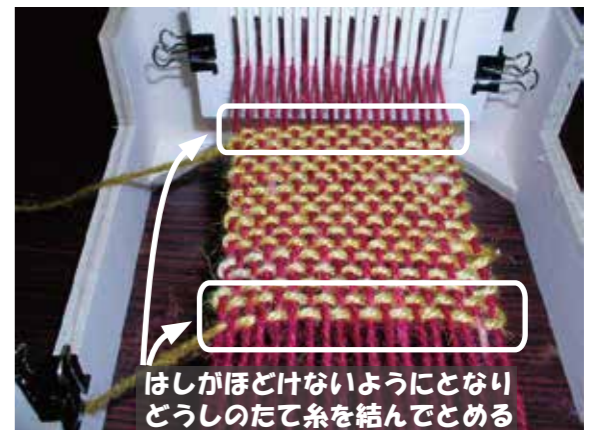
そうこうは少しむこうがわで上げたり下げたりする方がたて糸がひらきやすいよ。



- そうこうで、横糸を手前にたたくようにしたら、横糸のすき間があきません。

## ④織り上がったら仕上げます。

- 織り上がったコースターをはずしてください。
- 糸がほどけないようにはしを結んでとめます。



はしは横糸とたて糸2本のあわせて3本を一緒に結びます。あとはとなりどうしの糸を結んでほどけないようにします。

## ⑤たて糸のはしを切りそろえて完成です。

